技術・家庭科（家庭分野）学習指導案

・題材名　「よりよい消費生活をめざして～フェアトレードについて考えよう～」

・題材の目標

・消費者としての自覚を高め、よりよい消費生活について考えることができる。

・フェアトレードについて興味・関心をもつことができる。

・本時の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 学習内容 | 指導上の留意点 | 資料など |
| 導入(5分) | 1. 普段食べているチョコレートは、どんな原料を使ってどこで作られているのか考える。
2. 本時の目標を知る。

よりよい消費生活をめざして～フェアトレードについて考えよう～ | ・チョコレートの原料や生産地を考えることを通して、私たちの身近な商品がどこでどのように作られているかということに関心をもたせる。 |  |
| 展開１(20分) | 1. フェアトレードについて知る。

･不公正な貿易から、立場の弱い開発途上国の経済的貧困が起きていることを知り、それを解消するためのフェアトレードについて理解する。･フェアトレードチョコレートが出来上がるまでの行程や、生産者の様子をパワーポイントや映像で知る。 | ・安すぎる価格の裏側には、児童労働などの社会問題が潜んでいるかもしれないことを知らせる。生産者の支援につながるフェアトレードについて説明する。･フェアトレードのチョコレートを用意できれば、生徒に実物を見せたり試食させたりする。 | ･ワークシート･パワーポイント教材・映像教材 |
| 展開２(15分) | 4.「買い物はお金の投票」ということから、消費者の選択が社会に影響を与えることを理解し、どのような商品を選んでいくか考える。･個人で考えた後に、班で意見交流をする。グループで出た意見をワークシートにメモをする。 | ･自分の意見を班員に伝えたり、他者の意見を聞いたりすることで考えを深める。 | ･ワークシート |
| まとめ(10分) | 5．本時のまとめをする。・ワークシートに、本時の活動で学んだことをまとめ、本時の感想を書く。 | ・ワークシートに自分の意見を書かせる。発表し合うことで、意見の交流を図る。 | ･ワークシート |

**よりよい消費生活をめざして**

**～フェアトレードについて考えよう～**

　　年　　組　　番　　氏名

◎フェアトレードについて、わかったことを書きましょう。



◎「買い物はお金の投票」ということを考えたら、あなたはどのような商品を選びたいですか？

（私の意見）

（グループでの話し合い）

◎今日の感想を書きましょう。